

(様式 1)

報道機関 各位

本件連絡先

泉南市総合政策部人事課

担当: 古木・石谷・明石

TEL:072-483-0003

Mail: jinji@city.sennan.lg.jp

令和5年2月22日

泉南市秘書広報課長 辻 嘉彦

全国最年少・平成生まれの市長が育児休暇取得！

山本優真泉南市長の第2子誕生に伴う市長勤務について

山本優真泉南市長は、2月20日の第2子誕生に伴い、2週間程度は登庁を調整し、育児を優先します。

立場上、調整等の必要が生じた場合は、自宅からリモートワークで対応するとともに、その後8週間程度についても、できる限り登庁を減らし、育児参画します。

※特別職に育休制度はないため、出来るだけ登庁せず育児に参画します。なお、代理の役職は設けず、災害時など緊急の場合、状況に応じ、登庁します。

市長は、本年1月13日にイクボス宣言を行い、「仕事や家庭における性別役割分業意識、不健康な長時間労働は、誰もが活躍できる社会の実現のため解決しなければならない課題である」という強い思いを発信しました。

第2子の誕生を契機に、市長が育休を実践することで育児休暇を取得しやすい環境や雰囲気作りを行い、子どもが生まれる予定のある男性職員に対し、2週間以上の育児休暇取得を推進し、育児参画を全庁的に推奨していきます。

また、育休取得を促進することで職員と家族を大切にし、子育て世代を応援するという市長からのメッセージとなり、働き方改革の一環として市域にもより良い社会影響を与えられる存在になることをめざします。